

高齢社会支援を考える

-最後まで地域で元気に暮らすために part.5-

日本社会は今、人口減少と高齢者の増加が同時にやってきています。松戸市を中心とした千葉県東葛地域に視点をあてても、65歳以上の高齢者の割合は、約25%と高い数値になっています。つまり、東葛地域に住む4人に1人が高齢者であり、今後も高齢者人口がますます増加することが予想されています。

今回の課題別研究会では、「高齢者が最後まで地域で元気に暮らす」をキーワードに、毎日新聞朝刊連載「身じまい練習帳」でおなじみの滝野隆浩さんをお招きし、高齢者支援の現状と課題についてお話いただきます。

日時

2018年 **3月20日** 火 10:30~12:30

参加費
無料

事前申し込み
不要

会場

聖徳大学生涯学習社会貢献センター

(聖徳大学10号館)5階

千葉県松戸市松戸1169

JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車、東口徒歩1分

講師

滝野 隆浩

1960年、長崎県佐世保市に生まれる。1982年、防衛大学校を卒業。翌年毎日新聞社に入社。甲府支局、社会部、「サンデー毎日」編集部、夕刊編集部、前橋支局長などをへて現在、社会部編集委員。毎日新聞朝刊で「身じまい練習帳」を連載（隔週）中。

著書に「宮崎勤精神鑑定書」（講談社）、「自衛隊のリアル」（河出書房新社）など。

コーディネーター

長江 曜子

死にまつわるデス・ケアサービスの葬送アドバイザー。世界45カ国を旅し、墓石・霊園行政研究、文化人類学的視点で比較研究すると共に、個人のお墓から霊園設計・納骨堂設計等ライフプランニングのアドバイザーとしても活躍している。

現在、聖徳大学児童学部童学科教授、日本葬送文化学会会長、聖徳大学生涯学習研究所所長をつとめる。



▽お問い合わせ▽

聖徳大学生涯学習研究所

〒271-8551 千葉県松戸市松戸1169

聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学10号館)6階

電話：047-365-5691 FAX：047-365-5692

メール：frontier@seitoku.ac.jp

受付時間：平日9:00~17:30

HP：http://www.tunagari.jp/

ガラス張りのビルが目印！

